

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミ D	単位認定	1	山本 章雄

【ディプロマポリシーとの関連】

＜技能・活動的領域(技能・表現)＞

5. 子どもの感性や個性を大切に育てるための保育に関する(音楽・造形・体育など)の実践力を身につけている。
6. 子ども学ゼミや実習指導によって習得した技能を保育・教育の現場に用いることができる。

【授業のテーマ及び到達目標】

テーマ: 子どもとみんなが楽しむ、新しい「スポーツイベント」(体育行事)の創作。

到達目標: 既存の「スポーツイベント」(体育行事)の実情を調査し、現状を把握できている。

「スポーツイベント」(体育行事)の趣旨・目的を再検討し、新しい「理念(コンセプト)」を構築できる。

「スポーツイベント」(体育行事)の具体的な内容を「理念(コンセプト)」に添って企画・立案できる。

「スポーツイベント」(体育行事)実施における留意点・注意点・配慮すべき事項を整理できている。

【授業の概要】

保育施設等において、日々の教育・保育活動が何よりも重要であることは言うまでもないが、施設を挙げて取り組む「行事(スポーツイベント等)」は、子ども達と保育者双方に於いて、マンネリ化した日常の解消、みんなが結束する、計画・準備段階で人間関係が深まる、達成感を共有できるなど、多様なメリットがある。授業では、既存の「スポーツ」イベントを検証し、新しい「理念」の構築が可能か？どのような「企画」が出来るか？などをゼミナール形式で検討してゆく。

【全体の授業計画・内容】

1. オリエンテーション

事前学修課題: シラバスにより授業の概要を理解しておく【0.5時間】

事後学修課題: ガイダンスの内容を再確認し受講計画を立案する【0.5時間】

2. 「スポーツイベント」(体育行事)の考え方、位置づけ等について

事前学修課題: 「スポーツイベント」の趣旨・概略を理解しておく【0.5時間】

事後学修課題: 「スポーツイベント」の考え方などをまとめる【0.5時間】

3. 「スポーツイベント」(体育行事)の歴史的推移等について

事前学修課題: 「スポーツイベント」の歴史を調べる【0.5時間】

事後学修課題: 「スポーツイベント」の歴史をまとめる【0.5時間】

4. 「スポーツイベント」(体育行事)の実情について ① 地域・国内等の現状について

事前学修課題: 国内における「スポーツイベント」の状況を調べる【0.5時間】

事後学修課題: 実施されている国内の「スポーツイベント」をまとめる【0.5時間】

5. 「スポーツイベント」(体育行事)の実情について ② 諸外国における現状について

事前学修課題: 海外で実施されている「スポーツイベント」を調べる【0.5時間】

事後学修課題: 諸外国の「スポーツイベント」をまとめる【0.5時間】

6. 「スポーツイベント」(体育行事)の実情検討 ① 優れている点・見習うべき点について

事前学修課題: いろいろな角度からまとめた「スポーツイベント」を再チェックする【0.5時間】

事後学修課題: 優れている点・見習うべき点を要素として整理しまとめる【0.5時間】

7. 「スポーツイベント」(体育行事)の実情検討 ② 問題点・改善を要する点などについて

事前学修課題: いろいろな角度からまとめた「スポーツイベント」を再チェックする【0.5時間】

事後学修課題: 問題点・改善を要する点を要素として整理しまとめる【0.5時間】

<p>8. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ① 理念・趣旨の検討 (何のために・誰のために)</p> <p>事前学修課題: 優れている点・改善点などを確認しておく【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: 新しい「スポーツイベント」の理念・趣旨を整理する【0.5時間】</p>
<p>9. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ② ステイクホルダー・体制の検討 (誰が・どのように)</p> <p>事前学修課題: 理念・趣旨に基づいた関係者・対象者について考える【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: 誰が・どのように実施するかを整理しまとめる【0.5時間】</p>
<p>10. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ③ 実施内容の検討 (どんな競技・どのような方法)</p> <p>事前学修課題: 理念・趣旨に基づいた競技内容について考える【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: どのような競技をどのように実施するかを整理しまとめる【0.5時間】</p>
<p>11. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ④ 実施内容の検討 (どんな演技・どのような形式)</p> <p>事前学修課題: 理念・趣旨に基づいた演技内容について考える【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: どのような演技をどのように実施するかを整理しまとめる【0.5時間】</p>
<p>12. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ⑤ 実施内容と発達段階の適合性検討 (どの能力を獲得させる)</p> <p>事前学修課題: 実施者の発達段階や特性を確認しておく【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: 発達段階・特性に応じた「目標」を整理する【0.5時間】</p>
<p>13. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ⑥ 保護者等の参加検討 (だれと一緒に・何を目的して)</p> <p>事前学修課題: 乳幼児以外の参加者をどのようにするか考える【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: その他の参加者を、何のために・何を目的に参加させるかを整理する【0.5時間】</p>
<p>14. 新しい「スポーツイベント」(体育行事)の構築 ⑥ 全体プログラムの検討 (どんな順序・どんなストーリー)</p> <p>事前学修課題: 選択されたプログラムの進行順序を考える【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: 理念・趣旨に合致したストーリーとなっているかを確認【0.5時間】</p>
<p>15. まとめ (「企画書」の確認・反省・今後の課題など)</p> <p>事前学修課題: 「企画書」全体を仕上げ、最終確認【0.5時間】</p> <p>事後学修課題: 「企画書」について総括し、今後の課題を考える【0.5時間】</p>
<p>【学習のあり方】</p> <p>私たちの「考え」(アイデア)は往々にして、既存のスタイルや現行の方法の影響を受け固定的になりがちである。この授業では、「スポーツイベント」の創造に向け、既存概念を取り払い、広い視野で発想する自由な取り組みを期待する。また、併せて、斬新なアイデアを現実の保育とどのようにマッチさせるかの実行能力の獲得も目指す。</p>
<p>【成績評価】</p> <p>受講態度(30%)、事前調査・発表・意見交換(50%)、提出物など(20%)</p>
<p>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</p> <p>提出物等に必要がある場合、個別にコメントを行う。その他は授業時に口頭でコメントを行う。</p>
<p>【テキスト】</p> <p>特になし</p>
<p>【参考文献】</p> <p>0-5歳児の運動あそび指導百科 前橋明 著 ひかりのくに(株)</p>
<p>【実務経験の有無】</p>